

特 集

特殊な鼠径部ヘルニアに対する治療戦略

鼠径部ヘルニアは外科のなかで最も多く、若手外科医が執刀する機会の多い疾患の1つである。その疾患概念、鼠径部の解剖やさまざまな修復法の手術手技については成書で十分に学ぶことができる。しかし、実臨床では典型的な症例ではない特殊なヘルニアに遭遇することもあり、その診断や治療戦略に難渋することも少なくない。特殊なヘルニアに対する知識や治療戦略を持つことはヘルニア診療を行う際に非常に有利となるため、特に若手外科医には学んでいただきたい事項である。本特集では、実臨床では十分に経験することができない特殊な鼠径部ヘルニアに対する診断から治療を網羅した治療戦略について、エキスパートの執筆者にご解説いただいた。